

令和4年度 第1回運営推進会議

グループホームぼだいじ

芦田 泰俊

①グループホームぼだいじについて

1) 特徴としては

・家庭的な雰囲気のある住環境の中、馴染みやすい限られた人数（2ユニット 18名）での共同生活の中で、同じユニットで暮らす入居者と家事などの役割分担や「よく遊び・よく食べ・よく寝る」などの基本的な生活の習慣を心掛けながら、できる限りお一人おひとりの個性と尊厳を最後までお支えできるよう支援させていただいています。

②ご入居者様の状況 男性1名 女性14名 *現在2名方が入院中*5月13日現在

年齢分布	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
75 ～ 79 歳		1人			
80 ～ 85 歳		1人	1人		1人
86 ～ 90 歳	3人	2人	1人		
91 歳 ～	1人	3人	1人	1人	
最高年齢 98歳	全体の平均年齢 88.5歳 全体の平均要介護度 2.3				
さくらユニット	平均年齢 91.4歳 平均要介護 2.4				
もみじユニット	平均年齢 85.9歳 平均要介護 2.1				

*薄く色をつけている箇所が、前回からの変更箇所になります。

**90歳女性の方が5/4にご逝去されました。

GHには約1年半ご入居いただき、最後はGHで看取りをさせていただきました。

**1名の方が現在大腿部骨折のため甲西リハビリ病院リハビリ入院中。

**1名の方が肺炎のため生田病院治療入院中。

②共用型デイサービス

・ご入居の申込みをいただいている方が、ご入居する際に少しでも戸惑いや不安などの軽減が図れるように、日中だけですが同じグループホームの環境の中で皆さまと一緒に交流や活動を行っております。

・ただ、2・3月はご入居者様へのコロナ感染の心配があり、デイサービスを中止させていただきました。

(5月時点)

	1月	2月	3月	4月
登録人数(名)	3	3	3	2
延べ回数(回)	14	0	0	3

平均要介護度…1.5 平均年齢・・・88歳

*現在2名(男性1名、女性1名)の方がご利用下さっています。

③活動報告

・春の優しい陽気に、近隣への散策やお花見に出かけることができました。また、季節の行事(音楽会や端午の節句)や、普段のお過ごしの中でのおやつ作りや買い物など、皆さまの様々な思いやお声を大切にしながら、自然と心と身体を動かして下さるように努めました。

4月 / 5月	<u>春の催し(音楽会)</u> *サックス演奏会 懐かしい曲をサックスの音色とともに楽しみました♪	
	<u>お楽しみメニュー</u> *お寿司 月1回海鮮丼などを愉しんでいます	
	<u>端午の節句</u> *お抹茶と柏餅 お抹茶とともに柏餅を頂きました	

	<p>手作業 *さくらや菖蒲など季節の飾りを作っています。</p>	 
--	--	--

<p>4月 いろいろな場面において自助・互助が育まれています！</p>	     
---	--

④コロナ感染対策について

*これまでグループホームでのコロナ感染は見られません。

ただ、3月下旬に職員1名のコロナ感染があって、グループホームご入居者様全員を濃厚接触者の疑いとして、1週間外部との接触や職員は完全防護服での対応をさせていただき、幸いにも感染拡大することなく終息することができ安堵しました。

*このことから、常日頃からの基本的な感染対策（マスク・ゴーグルの装着、手指の手洗い、アルコール消毒）と健康状態の観察のおかげであったと改めて感じた次第です。

*今後につきましては、感染状況を見ながらにはなりますが、少しずつ with コロナと考えられるように取り組んでいきたいと考えております。

<p>* コロナ感染の濃厚接触者の疑いを想定して対応～</p>	<p>①完全防護服 ②感染区域と非感染区域に分けて感染の拡大を遮断</p>	 
---------------------------------	---	--

⑤人材育成・研修について

*県主催のノーリフティング研修の受講終了者2名が中心となって、事業所内においてノーリフティングのテキストを使い勉強会、そして実習を行なっています。入居者の方、職員にとって双方にとって安全で安心な介護「持ち上げない・抱え上げない・引きずらないケア」ノーリフティング（抱え上げない介護）の実践に向けて取り組んでおります。

*また、接遇や権利擁護などに関する研修にも、毎月のミーティング時に取り上げており、職員の人権・尊厳についての教育も行っております。

⑥看取りについて・ご家族様との連携について

*予てより看取り期の方が、5月上旬に90歳でお亡くなりになりました。

看取り期ということでしたが、最後まで寝たきりにもならず、食事も摂られており、ご家族が来られた時も分かっておられました。ご家族様にも、面会や食事介助など、一緒にお過ごしていただけることはできるだけ一緒していただくようにしました。最後は眠られるような穏やかな表情でお亡くなりになり、ご家族様も安堵されていたように思います。

*その他、i P a dのライン・ビデオ通話を使って、ご家族様との連携や日々のご様子についても活用しております。また、写真やアルバムなどもお送りさせていただいております。

⑦身体拘束について

*現時点では、身体拘束にあたる制限や行為はありません。

身体拘束についての職員研修及び勉強会を3ヶ月毎に実施しております。

早速、各ユニットにおいて実施。

実施日時は、5月17日（火）9時半～さくやユニットと5月18日（水）9時半～もみじユニット。

内容については、“グループホームほだいじの身体拘束廃止の指針について”学びました。

*6月23（木）身体拘束についての研修にも参加して学びを深めたいと考えております。

*本日は大変お世話になり有難うございました。
また、次回もどうぞ宜しくお願い致します。